



実行機能について考える

令和5年度入学児童の就学時健康診断の講話の内容を考える際に、何冊かの本を資料として読みました。講話の内容と一部重複する部分もありますが、ご容赦ください。そもそも「実行機能」とは何かという部分から始めたいと思います。

実行機能とは

- ・実行機能とは、目標を達成するために自分の行いを抑えたり、切り替えたりする能力のことである
- ・実行機能とは私たちの社会生活に欠かせないものである
- ・実行機能が高い人は仕事ができたり、健康的な生活が送れたりする可能性が高い
- ・実行機能は人間においてとくに発達している (参考文献1より引用)

一言でいえば「自分をコントロールする力」が実行機能だと言えます。コントロールするのは、思考と感情になります。現在当校で取り組んでいるメディア接触コントロールも実行機能に関する支援の一部となります。メディアを切り口にして、自分をコントロールする力を磨いています。自分が主体となって物事に関わる能力を鍛えています。GIGAパソコンを日常的に使用するようになると、接触時間が短いことの重要性が薄れていきます。

また実行機能は育てることができます。次のような部分が育てる際のポイントとなります。

- ・実行機能の発達には、遺伝的要因と環境的な要因の両方が関係するが、子どものときは、環境的要因がより重要
- ・支援的な子育ては良い影響が、極端な管理は悪い影響がある
- ・家庭の雰囲気重要
- ・睡眠やメディアの試聴の方法、生活習慣も影響がある

実行機能が高まると、「今を生きる子ども」から「未来に向かう子ども」に変わっていきます。そして思いやりの気持ちも育ちます。子どもの実行機能が伸びることを目指して、今後も支援をしたいと、原稿をまとめながら考えました。(校長：水口 正則)

参考文献

- | | | | |
|---|--------------|-------|-----------------|
| 1 | 自分をコントロールする力 | 森口 祐介 | (2019年 講談社現代新書) |
| 2 | 子どもの発達格差 | 森口 祐介 | (2021年 PHP新書) |
| 3 | 学校の中の発達障害 | 本田 秀夫 | (2022年 SB新書) |

9月13日（火）～20日（火）に中学校区のあいさつ運動を実施しました。友達や先生、家族、地域の人など身近な人に親しみや感謝の気持ちをあいさつに表し、「相手の目を見て」あいさつができる子どもを育てることをねらって取り組みました。校内向けの「あいさつカーニバル」と小中がお互いの学校を訪ねてあいさつをする2つの活動に取り組みました。活動後半には、声と表情がとてもよくなりました。（写真は、活動の様子です。）



「挨拶」の正確な意味が知りたくて、少し調べてみました。「挨」という漢字は、もともとは「打つ」とか「押す」とかいった意味を持っています。一方の「拶」は、「近づく」「進む」という意味を持っています。そこで、「挨拶」は本来、「押して進む」「押して近づく」という意味の熟語だということになります。今回の取組であいさつがさらによくなった子どもたちは、相手との距離が近づくことで、相手に伝わる心が課題になってくるのではないのでしょうか。野球監督の野村克也氏は、「挨拶は、人間らしく生きるための基本の心である。親に挨拶の心がないと、それは必ず子供にも表れる」といっています。親の部分を校長に置き換えて、自分の心を磨き、毎日笑顔で挨拶を続けたいと考えています。

10月の行事予定

1日（土）	運動会
3日（月）	振替休業日
5日（水）	こいスポ 諸費振替日
11日（火）	中学校授業参観・部活体験
12日（水）	こいスポ
17日（月）	放課後子ども教室
18日（火）	持久走記録会
19日（水）	こいスポ
20日（木）	校外学習 1, 2年
24日（月）	放課後子ども教室
26日（水）	こいスポ
27日（木）	スクールカウンセラー来校日
28日（金）	地層見学 6年
31日（月）	放課後子ども教室

運動会について

- ・開会式 8:45～ 8:55
- ・競技の部 9:00～11:50
- ・閉会式 11:50～12:00

※雨天の場合は、1日（土）は休み、運動会は2日（日）に延期します。

※運動会の実施の有無については、当日の午前7時までに保護者へのメール配信及びホームページでお知らせします。

